令和5年度（令和4年度実績） 総合評価書　＜施設名　勤労者センター＞

| | |
|---|---|
| 1. 指定管理者名 | 公益財団法人　多治見市文化振興事業団 |
| 2. 指定期間 | 令和3年4月1日　～　令和6年3月31日 |
| 3. 業務の範囲 | (1)　センターの使用許可に関すること。<br>(2)　センターの維持管理に関すること。<br>(3)　勤労者等の福祉増進を目的とした事業の運営に関すること。<br>(4)　使用料等の徴収、収納に関すること。 |

4. 採点表

| 評価項目 | | 細目 | | 配点 | 採点基準 | 実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入) | | 分析、評価、指示等 | 得点 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 運営・利用状況<br>(40点) | (1)利用状況(10点) | ①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間) | 5 | 平均値比(注)　105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 | 平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。<br>**(1)指定管理期間1年目　前指定管理期間における利用率の平均値**<br>(2)2年目以降　指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率)<br>(3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合　他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値<br>目標値比とは、指定管理者が指定管理全期間分を指定管理者候補団体選定及び評価委員会に諮り、決定した値を実績値で割って求めた率をいう。<br>※空調設備改修工事などの理由により、使用できない相当の期間がある場合は、その期間を控除するなど、適宜、調整する。<br>※複合施設や複数施設を一括管理している場合における点数算出は、指定管理料割合で按分するなど、適宜、調整する。 | 105%未満～95%　4点 | ■R3年度管理期間　　平均利用率<br>全体利用率　(42.2+27.6+18.1)／3＝**29.3%**<br>大研修室　　(1,356時間／3,213時間)＝42.2%<br>会議室A　　(　888時間／3,213時間)＝27.6%<br>会議室B　　(　581時間／3,213時間)＝18.1%<br><br>＜R3年度利用率＝**29.3%**＞<br><br>■R4年度管理期間　　平均利用率<br>全体利用率　(41.6+24.8+20.0)／3＝**28.8%**<br>大研修室　　(1,494時間／3,588時間)＝41.6%<br>会議室A　　(　891時間／3,588時間)＝24.8%<br>会議室B　　(　717時間／3,588時間)＝20.0%<br><br>【参考(R3年度)】<br>＜新型コロナの影響＞<br>休館:令和3年8月23日(月)～9月30日(木)　計33日間<br>時短:令和3年4月28日(水)～6月20日(日)<br>令和3年8月19日(木)～8月22日(日)<br>令和4年1月24日(月)～3月6日(日)　計87日間<br>※20:00まで(1時間の短縮)<br>○年間開館日数:258日<br>○年間稼働時間:3,213時間<br><br>■R4年度<br>【新規の来場者・事業・団体】<br>【利用者数の増加と認知度アップ】<br>市民のニーズに寄り添いながら、魅力のある事業展開に努めた。<br>働く母親、地元で活動する若手作家の応援事業を新たに開催した。<br><br>＜改修工事の影響＞<br>休館:令和4年2月13日(月)～2月24日(金)　計12日間<br>○年間開館日数:298日<br>○年間稼働時間:3,588時間 | 4点 |
| | | | | | | 平均値比(**98.3%**)=利用率(28.8%)／上記(2)R3年度利用率(29.3%) | | | |
| | | | ②利用人数 | 5 | 平均値比(注)　105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 | 平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。<br>**(1)指定管理期間1年目　前指定管理期間における利用人数の平均値**<br>(2)2年目以降　指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数)<br>(3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合　他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値<br>目標値比とは、指定管理者が指定管理全期間分を指定管理者候補団体選定及び評価委員会に諮り、決定した値を実績値で割って求めた率をいう。 | 105%以上 5点 | ■R3年度利用者数　11,143人(大会議室：　7,199人、会議室A：2,726人、会議室B：1,218人)<br>＜R3年度利用人数＞(7,199人+2,726人+1,218人)＝11,143人<br><br>■R4年度利用者数　12,020人(大会議室：　7,944人、会議室A：2,901人、会議室B：1,175人)<br>【要因】<br>令和4年度上半期は新型コロナウイルス第7波によって利用を控える動きや改修工事による休館(12日間)もあったが、利用者数は前年比108%を記録した。<br>月4回利用していた団体が活動を中止したが、新たに3つの定期利用団体が増え、個人の楽器練習のリピーターが生まれるなど利用が広がっている。 | 5点 |
| | | | | | | 平均値比(**107.9%**)=利用人数(延べ12,020人)÷上記(2)R3年度利用人数(11,143人) | | | |
| | | (2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点) | | 15 | 仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点 | 市民の要望をくみ取る努力をしながら、勤労者の福祉増進を目的とした講座等を実施した。<br>実施回数は10回、参加人数は184人(うち乳幼児2人)(昨年度15回、135人) | 仕様書以上　12点 | 多治見市などで活動している若手作家を応援する「キンロウクラフト手しごと市」を新たに開催。勤労者センターを初めて訪れた人にも好評だった。<br>若い母の子育ての悩みに寄り添えるような、子どもの気質についての講座を開催。下がってしまいがちな母親の自己肯定感を上げることに貢献。<br>ほかにもパソコン教室、整体教室を開催。 | 12点 |
| | | (3)自主事業の企画・運営・実施(15点) | | 15 | 内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る2～0点 | 全体の実施数は98回(前年度66回)と増加したものの、参加人数は1848人(前年度1895人)と減少した。 | 期待以上　12点 | 参加人数は前年度と比較して減少しているものの、事業数を前年度実績30から39に増やしており、今後の利用者拡大に寄与すると考えられる。<br>【施設PRのため新しい講座を開催】<br>「県病院の先生の認知症のお話」を新たに開催。近隣の高齢者だけでなく遠方からの参加があり、勤労者センターを知るよいきっかけになっている。専門医による本格的な健康講座は市民の関心も大きいため、今後も開催していくことが望ましい。<br>「彫って楽しむ！消しゴム(はんこで手作り年賀状)」は参加者の半分がリピーターの満足度が高い講座となっている。 | 12点 |
| 2 | 施設管理状況<br>(25点) | (1)施設管理業務の実施状況<br>(10点) | ①清掃 | 10 | ①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点)<br>②5項目の合計点とする。<br><br>※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点 | 1日1回以上の清掃等実施されている。 | 適正(普通)　2点 | 仕様書に定める回数実施。館内清掃、敷地内外の除草実施。 | 10点 |
| | | | ②保守・点検 | | | 空調機器は年3回(5月、9月、10月)点検実施 | 適正(普通)　2点 | 法定点検、日常点検ともに適正に実施されている。 | |
| | | | ③保安・警備 | | | 1日1回以上の施設内見回り、月1回の非常用通報装置点検実施、年2回の消防訓練実施、年1回の防火対象物の定期点検実施 | 適正(普通)　2点 | 適正に実施されている。(防火対象物の定期点検は防火対象物点検報告特例認定によりR4.2月～R7.2月までの3年間免除。) | |
| | | | ④小規模修繕 | | | 法面枕木の修理、セパレート式卓球台修理(10/27・3/25)、会議室Cのカーペット・上がり天井のクロスの貼替、会議室Bの防音壁工事、会議室Aのクロス貼替(年間7件、総額388,300円の有償修理を実施) | 適正(普通)　2点 | 日常的な見回りにより、劣化や故障は早期に対応。改修工事の後、利用者が快適に使用できるように修繕を行った。 | |
| | | | ⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵) | | | 点検が適正に実施されている。 | 適正(普通)　2点 | 日常的な見回りが実施されており、危険個所については補修等の対応がされている。<br>改修工事の際には掲示物・声掛けや工事車両の駐車位置への配慮など、利用者が安心・安全に利用できるように努めた。 | |
| | | (2)その他管理業務の実施状況(15点) | ①文書管理 | 15 | ①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点)<br>②5項目の合計点とする。 | 適正に実施されている。 | 適正(普通)　2点 | 効率的に業務ができるよう、改善が実施され、利用者の利便性の向上に努めている。<br>申請が1枚で複数枚申し込めるようになるのに伴い、日付順から利用者ごとのフォルダ管理に改善。 | 10点 |
| | | | ②環境への配慮 | | | 適正に実施されている。 | 適正(普通)　2点 | 節電のポップを掲示し節電対策を利用者に呼びかけ、職員と利用者が一体となって節電に取り組んだ。<br>市の改修工事で全館LEDに取り替えた。 | |
| | | | ③バリアフリー | | | 適正に実施されている。 | 適正(普通)　2点 | 令和5年4月から貸し出す小研修室の入口に段差があったため、小上がりのところに踏み台を設置し高齢者が安全に利用できるようにした。車いす利用者にも配慮し、小研修室に入れるようスロープを作成。 | |
| | | | ④備品管理 | | | 適正に実施されている。 | 適正(普通)　2点 | 点検作業による備品の不具合は早急に発見し、修理・買替を行う。新しく使用する小研修室及び会議室Cの備品について事業団の他施設に呼びかけ、調達した。 | |
| | | | ⑤個人情報保護 | | | 事故なし | 適正(普通)　2点 | 個人情報は業務上必要な項目のみ伺う。自主事業の受付は職員が名前を聞き取り、むやみに名簿が見られないようにしている。 | |
| | | | ⑥事故等への対応 | 0 | 事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点) | 北非常口扉のガラスの破損について、物を当てて破損された可能性があったため、市と相談の上、警察に被害届を提出。(3/1) | 事故なし・対応に不備なし　0点 | 利用者の安全確認、関係部署への連絡、必要に応じ業者への連絡が速やかに行われている。 | 0点 |
| 3 | 当該施設の経営状況<br>(5点) | | ①事業収支 | 5 | 当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点 | 収入÷支出＝9,906,767／10,690,473＝92.7% | 100%未満　3点 | 定期的な点検をもとに修繕箇所に迅速に対応していること、積極的に施設改善を行っていることにより、支出が収入を上回っている。 | 3点 |
| 4 | より良い施設運営のための取組<br>(30点) | (1)市民・利用者の声の反映<br>(15点) | ①ニーズの把握・事業への反映 | 10 | 期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点 | 利用者のニーズを把握するために利用者に職員から声をかけ、積極的に話を聞く機会を設けた。<br>安心・安全のため日常の点検や清掃、駐車場整理を行った。 | 期待以上　9点 | 改修工事で利用可能な部屋が増え、部屋・備品の改修により利用者の満足につながっている。<br>認知度アップのために幅広い世代に向けての新事業「キンロウクラフト手しごと市」を開催。<br>ギャラリー展示は前年と違う展示をすることで、勤労者センターのPRにつながるよう工夫。 | 9点 |
| | | | ②苦情対応 | 5 | 期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点<br>※苦情なしは5点とする | 改装・設備・備品の要望に対し、適切に対応した。 | 適正(普通)　4点 | 2階へ階段で上がるのが困難な利用者に対し、階段を使わないで済むよう1階和室を改修し、貸し出しできるようにした。<br>そのほか空調設備、備品に関する要望があったが、適切な対応、市への情報提供が行われている。 | 4点 |
| | | (2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点) | | 15 | 提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が<br>期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点 | 快適な施設利用のために職員による清掃活動を実施。ウェルカムボード・活動団体団員募集のポップ・チラシを作成。 | 期待以上　13点 | 雨の日を除いて毎朝、職員による清掃を行っている。クーラー撤去後の床の貼替などできることは職員が行った。<br>利用者からもらった花を飾ったり、傘に名札を付け間違いを減らしたり、快適に利用してもらえるような工夫をした。<br>メンバー不足解消のための声掛けや募集チラシ作成などの同好会の応援を行い、継続利用を促した。 | 13点 |
| 5 | その他<br>(減点方式) | (1)報告書類の提出状況 | | 0 | 提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点)<br>一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3 | 提出書類の遅れ等、特になし。 | 遅れ・不備なし<br>減点なし | 遅れ・不備なし | 0点 |
| | | (2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等 | | 0 | 指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点)<br>指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3 | 指示等なし | 指示等なし・対応等が期待どおり<br>減点なし | 指示等なし | 0点 |
| 合計 | | | | 100 | 【4段階評価】<br>極めて良好　　100～85点<br>良好　　84～65点<br>努力が必要　　64～45点<br>取消し等を検討　44点以下 | | | | 合計82点 |
| | | | | | | | | 全体的な評価<br>・適切・良好な管理がされている。<br>・利用者の視点に立ち、施設清掃・改善・事業実施が行われている。 | **良好** |